CONTENTS

02 まちのNEWS!
04 くらしの情報
17 防災備蓄品を配布します
18 津幡町歴史謎解きラリー
20 スペシャルものまねライブ
21 三遊亭小遊三と林家たい平 二人会
22 のるーと津幡エリア拡大
23 友だちリレー、Cook Doどぅ？
24 図書館へおいでよ
25 つばた空港、こども科学館
26 コミュニティチャンネル
27 赤ひげ通信、文芸
28 手話、フィットネス、QUIZ
29 慶弔だより
31 こどもの広場
33 ごみ収集ごよみ、休日当番医ほか
35 イベントカレンダー

7/12 遊びながら考える

eスポーツフェスタ 開催

津幡町eスポーツフェスタ2026が7月12日にシグナスで行われ、約300人が来場しました。

eスポーツとは、「エレクトロニック・スポーツ」の略称で、コンピュータゲームによる対戦をスポーツ競技として捉えた際の名称です。

会場には、「太鼓の達人」や「グランツーリスモ7」、「GeoGuessr」などの人気ゲームのeスポーツ体験ブースや、プログラミング体験教室などが設けられました。来場者は各ブースを巡り、友だち同士で夢中になってゲームを楽しんだり、教育向けマイコンボード「マイクロビット」を使って、小型ドローン「Tello」を飛ばしたり、ゲーム専用コントローラーをプログラムしたりしました。

子どもから大人まで多くの人がゲームやプログラミングに親しみ、会場は終日にわたって賑わいを見せました。

このコーナーでは、町のニュースや地域のイベントなど、町の話題をお伝えしていきます。

今月の表紙

津幡町ちびっ子相撲大会

今月の表紙は、6月28日に福祉センター大ホールで行われた津幡町ちびっ子相撲大会の様子です。

この大会は、国技である相撲を多くの子どもたちに体験してもらうことを目的に、町相撲連盟が毎年開催しています。大会で使用された土俵マットは大の里関から、着用しているまわしは欧勝海関から寄贈されたものです。大会には年少児から小学3年生までの子ども170人が参加し、保護者の声援を受けた子どもたちは勢いよく体をぶつけ、会場は大いに盛り上がりました。

この模様は、町ケーブルテレビ「つばたホットライン」で8月15日まで放送中です。（松本）

7/10

開館30周年記念

図書館まつりを開催

町立図書館が7月10日に開館30周年を迎え、これを記念した「図書館まつり」が10日から12日にかけて開催されました。

期間中は、記念しおりの配布をはじめ、自分でデザインしたオリジナル缶バッジ作りや、開館30周年にちなんだ30冊貸出、「季刊誌で見る30年のベストブック」の展示など、多彩な催しが行われました。最終日には、宮沢賢治をテーマにしたワークショップや豆本作り、町国際交流員による「アリシャさんのおはなし会」が開かれました。

会場には多くの人が訪れ、イベントや展示を楽しみながら、図書館での時間を過ごしていました。

太白台小学校の様子

6/12

税の大切さを知ろう！

小学生に租税教室

町による租税教室が、6月12日に中条小学校、25日に太白台小学校で行われました。

この教室は、未来を担う小学生に税金の役割や仕組みを学んでもらうことを目的に行われています。授業では、消費税率が異なる商品の違いをレシートを使って説明したり、「税金がある町とない町」のイラストを見比べて意見を発表したりしました。

児童たちは、税金がないと学校で勉強できず、十分な医療・消防・ごみ収集もなくなることに驚いていました。また、1億円のレプリカを見て多くの税金が使われていることを実感し、「教科書などを大切に扱ってほしい」という言葉にうなずいていました。

7/18

ロボット×プログラミング大会

WRO Japan地区予選

WRO Japan 2026公認石川予選会が7月18日に町福祉センターで開催され、県内の小中高生35チーム87人が参加しました。

WROは「ワールド・ロボット・オリンピアード」の略称で、自立型ロボットによる国際的なロボットコンテストです。製作したロボットをプログラムで制御し、課題クリア時の点数や早さを競います。

エキスパート競技のジュニア部門には津幡中学校、津幡南中学校を含む17チーム43人が出場し、津幡中学校Aチームが2位に入賞しました。入賞チームは、8月22日・23日に東京都で開催される決勝大会に出場予定です。

7/1

ぶんぶんボウルと楽しく学ぶ

SDGs特別授業

石川県住みます芸人の「ぶんぶんボウル」によるSDGs（持続可能な開発目標）特別授業が、7月1日に太白台小学校で開催され、6年生32人が参加しました。

この授業は、児童にSDGsへの理解を深めてもらうことを目的に行われています。講師のぶんぶんボウルがクイズやカードを使いながら授業を進め、SDGsの考え方や目標について分かりやすく伝えました。児童たちは積極的にクイズへ参加し、楽しみながらSDGsへの理解を深めていました。

授業は町内小学校の6年生を対象に全7回開催し、今後はそのほかの小学校で順次開催予定です。